

**平成28年度から令和元年度までを徴収期間とする  
森林環境税による森林環境整備事業の令和2年度  
実績に係る評価について**

**令和3年7月**

**大阪府 環境農林水産部 みどり推進室**

## 目次

---

(1) 危険溪流の流木対策事業 . . . . . 1

(2) 主要道路沿いにおける倒木対策事業 . . . . . 18

# (1) 危険渓流の流木対策事業

## 【目的】

局地的な集中豪雨が頻繁に発生し、土石流の発生時に渓流沿いの木を巻き込んで流れ出すことで、河川や水路等をふさぎ、冠水や交通遮断など市街地における被害を拡大させる流木災害を未然に防止する。

## 【事業概要】

- ・事業対象区域：山地災害危険地区「崩壊土砂流出危険地区」、保安林外  
(危険度Aランク・保全対象20戸以上・治山事業の未着手地域)
- ・事業箇所数：30箇所
- ・事業内容：
  - ・防災対策  
土石流発生を抑止する治山ダムの整備  
流木となる危険性の高い渓流沿いの立木の伐採、林外搬出  
防災機能を強化する荒廃森林の整備（強度間伐等）
  - ・減災対策  
防災教室の開催、地域との協働による森林危険情報マップの作成  
事業の効果検証等
- ・事業の工程：初年度～ 現地調査、地権者調査（コンサルタント委託）  
森林所有者、市町村、地元自治会等との調整  
森林所有者と協定書を締結し事業実施  
※協定書により、10年間の森林の維持



土石流や流木の被害を防ぐ治山ダム



災害に強い強度間伐による森づくり



小学校での防災教室



地域協働によるマップづくり

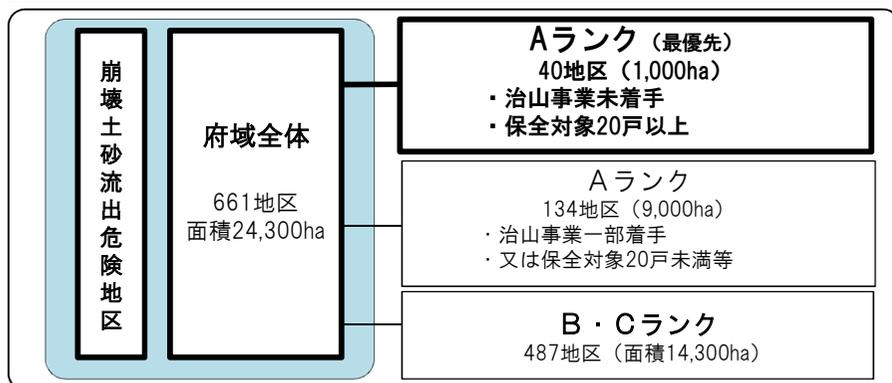
## 【当初事業計画】

(単位：千円)

	全体計画		H28		H29		H30		R1～	
	箇所数	事業費	箇所数	事業費	箇所数	事業費	箇所数	事業費	箇所数	事業費
(新規着手件数)	30	2,006,632	8	298,000	16	522,000	16	546,000	20	640,632
			(8)		(8)		(8)		(6)	

※R1までに着手

## 事業対象区域の選定方法



## 事業実施

豪雨時に流出の恐れのある  
渓流沿いの危険木



## 実施箇所

### ■事業対象区域

- 保安林外  
対象：30地区（面積750ha）

### 【参考】

保安林内については、平成27年度より、知事重点事業として国庫補助金も活用し、先行して実施（H27～）  
対象：10地区（面積250ha）

# 自然災害から府民の暮らしを守る 危険渓流の流木対策

(1)-1

## 近年の災害の状況



水路閉塞による国道通行止  
H26年8月(箕面市)



渓流閉塞による国道通行止  
H25年9月(千早赤阪村)

## 整備前



## 施行地の全景



山地に近接する住宅地の状況  
(東大阪市)

## 渓流内の状況



流木となる恐れのある林内の倒木・危険木の状況(枚方市)

## 整備内容



治山ダムの設置により、渓流勾配を緩和し土石流の発生を未然に防止(千早赤阪村)



森林整備(間伐)による表土流出の防止(千早赤阪村)

# 令和2年度 危険渓流の流木対策事業実績

(1)-2

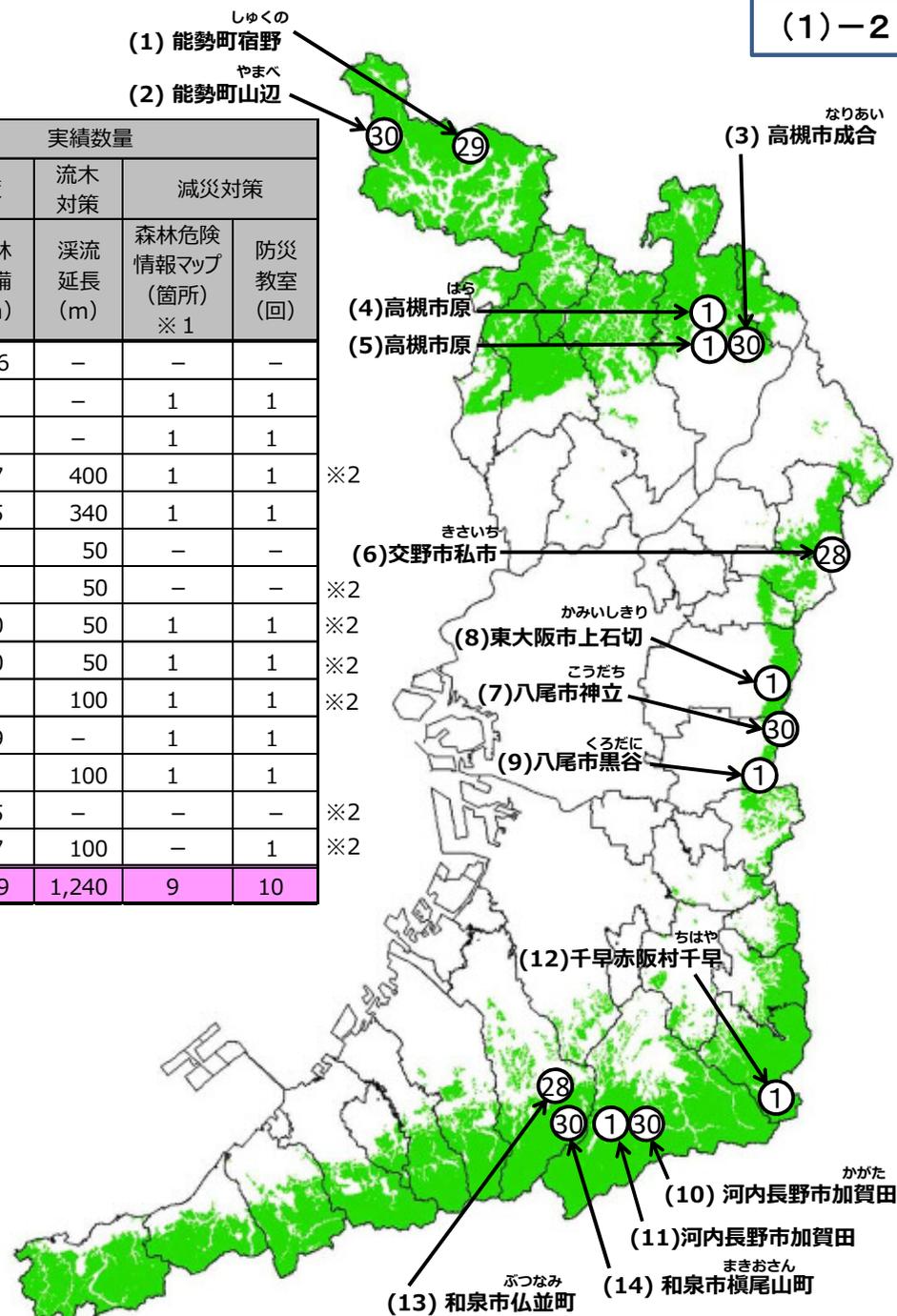
箇所名	計画数量					実績数量				
	土石流対策		流木対策	減災対策		土石流対策		流木対策	減災対策	
	治山ダム(基)	森林整備(ha)	渓流延長(m)	森林危険情報マップ(箇所)※	防災教室(回)	治山ダム(基)	森林整備(ha)	渓流延長(m)	森林危険情報マップ(箇所)※1	防災教室(回)
(1) 能勢町宿野(しゅくの)	1	12.0	-	-	-	1	12.6	-	-	-
(2) 能勢町山辺(やまべ)	-	-	-	1	1	-	-	-	1	1
(3) 高槻市成合(なりあい)	-	-	-	1	1	-	-	-	1	1
(4) 高槻市原(はら)	4	3.7	400	1	1	4	3.7	400	1	1
(5) 高槻市原(はら)	-	5.0	300	1	1	-	4.5	340	1	1
(6) 交野市私市(きさいち)	1	-	50	-	-	1	-	50	-	-
(7) 八尾市神立(こうだち)	2	-	50	-	-	2	-	50	-	-
(8) 東大阪市上石切(かみいしきり)	1	2.0	50	1	1	1	2.0	50	1	1
(9) 八尾市黒谷(くろだに)	1	2.0	50	1	1	1	2.0	50	1	1
(10) 河内長野市加賀田(かがた)	1	-	100	1	1	1	-	100	1	1
(11) 河内長野市加賀田(かがた)	1	0.9	-	1	1	1	0.9	-	1	1
(12) 千早赤阪村千早(ちはや)	1	-	100	1	1	1	-	100	1	1
(13) 和泉市仏並町(ぶつなみ)	-	0.5	-	-	-	-	0.5	-	-	-
(14) 和泉市槇尾山町(まきおさん)	1	4.7	100	-	1	1	4.7	100	-	1
計 14地区	14	30.8	1,200	9	10	14	30.9	1,240	9	10

※1：1年目：原案、2年目：マップ完成

※2：繰越工事

**凡例**

- 地域森林計画対象民有林
- 28 平成28年度着手箇所(2箇所)
- 29 平成29年度着手箇所(1箇所)
- 30 平成30年度着手箇所(5箇所)
- 1 令和元年度着手箇所(6箇所)



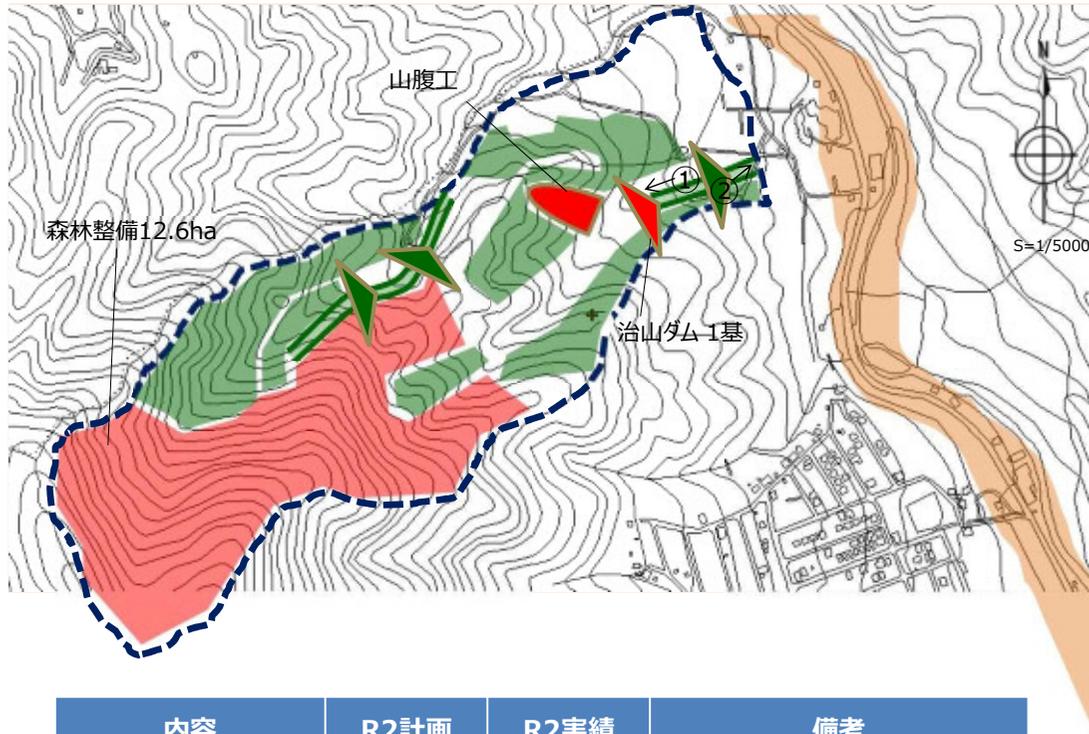
# 令和2年度 危険溪流の流木対策事業実績

しゅくの

(1)-2

## (1) 能勢町宿野地区

【平面図】



内容	R2計画	R2実績	備考
治山ダム (基)	1	1	
森林整備 (ha)	12.0	12.6	

【凡例】

山地災害危険地区	治山ダム (H29・30・R1)	流木対策 (H29・30・R1)
保全対象	治山ダム (R2)	森林整備 (H30・R1)
写真撮影位置	山腹工 (R2)	森林整備 (R2)

【R2年度の施工状況】



写真① 治山ダム（鋼製）の設置状況



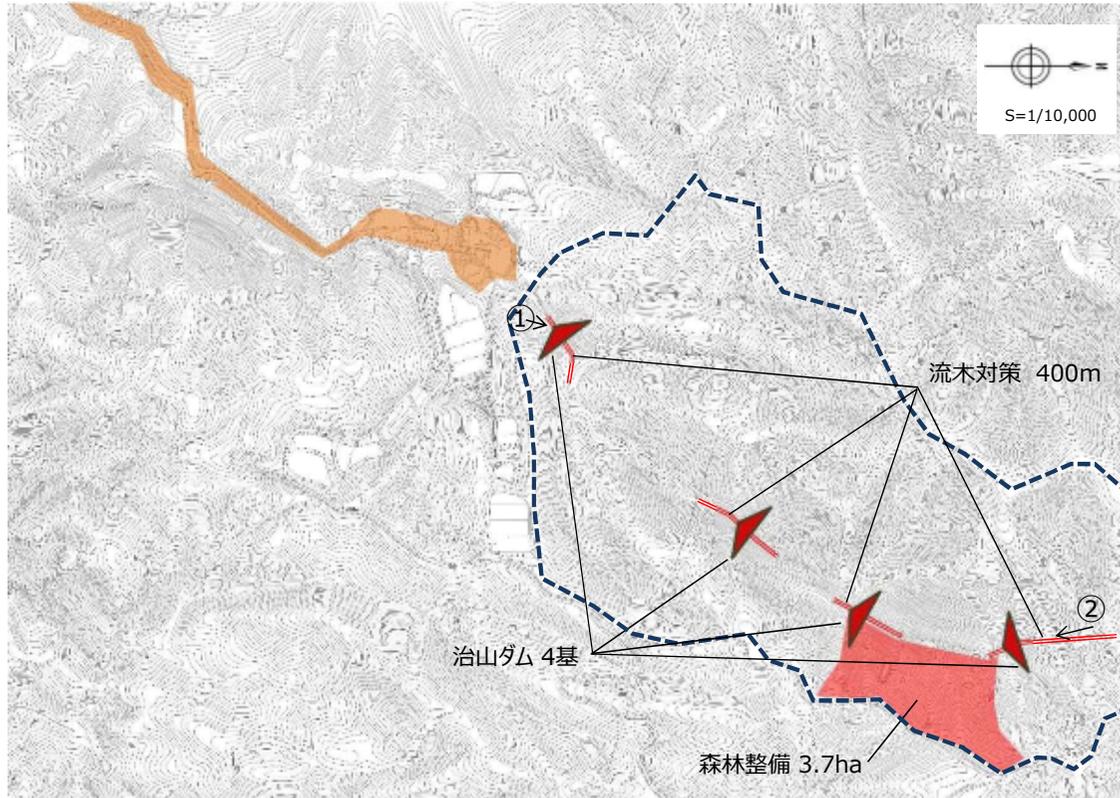
写真② 護岸工の完了状況

# 令和2年度 危険溪流の流木対策事業実績

## は5 (2) 高槻市原地区

(1)-2

【R2年度の施工状況】



写真① 治山ダム（コンクリート）の施工状況



写真② 流木対策の施工状況

内容	R2計画	R2実績	備考
治山ダム（基）	4	4	
森林整備（ha）	3.7	3.7	
流木対策（m）	400	400	

【凡例】

- 山地災害危険地区 保全対象 写真撮影位置
- 治山ダム (R2)
- 森林整備 (R2)
- 流木対策 (R2)

①→

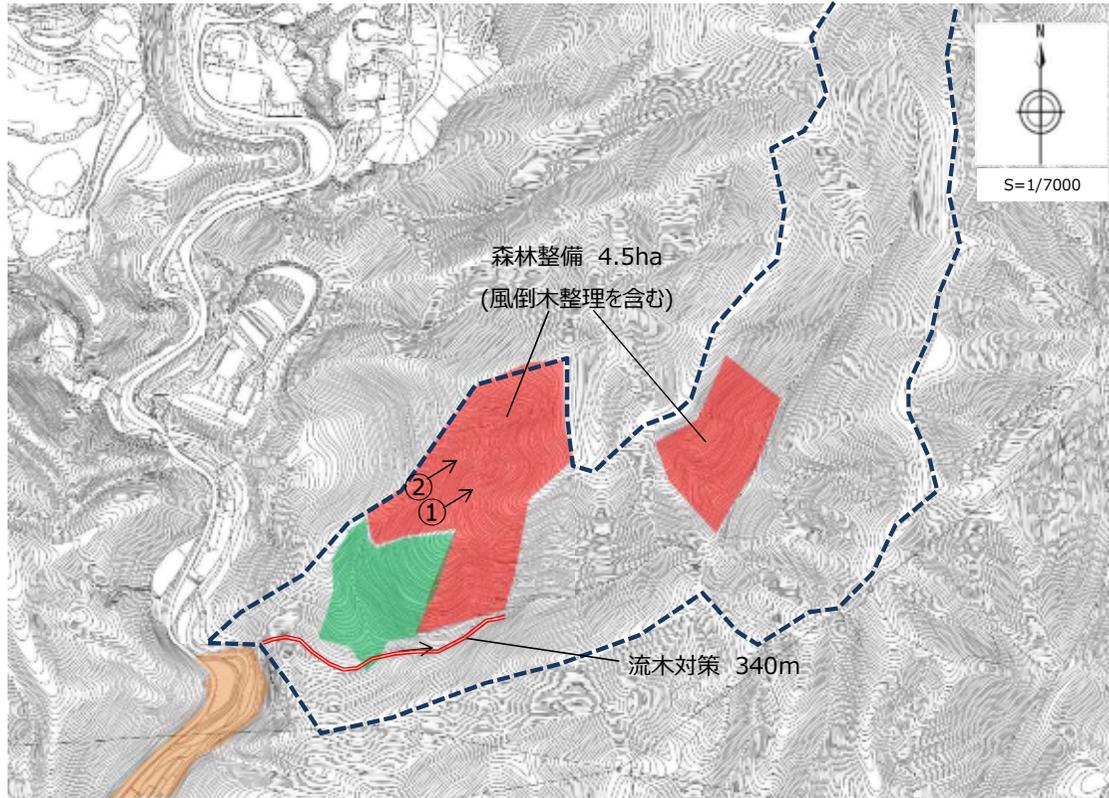
北部農と緑の総合事務所

# 令和2年度 危険溪流の流木対策事業実績

## はら (3) 高槻市原地区

(1)-2

【R2年度の施工状況】



写真① 森林整備（間伐・風倒木整理）の状況（施工前）



写真② 森林整備（間伐・風倒木整理）の状況（施工後）

内容	R2計画	R2実績	備考
森林整備 (ha)	5.0	4.5	
流木対策 (m)	300	340	

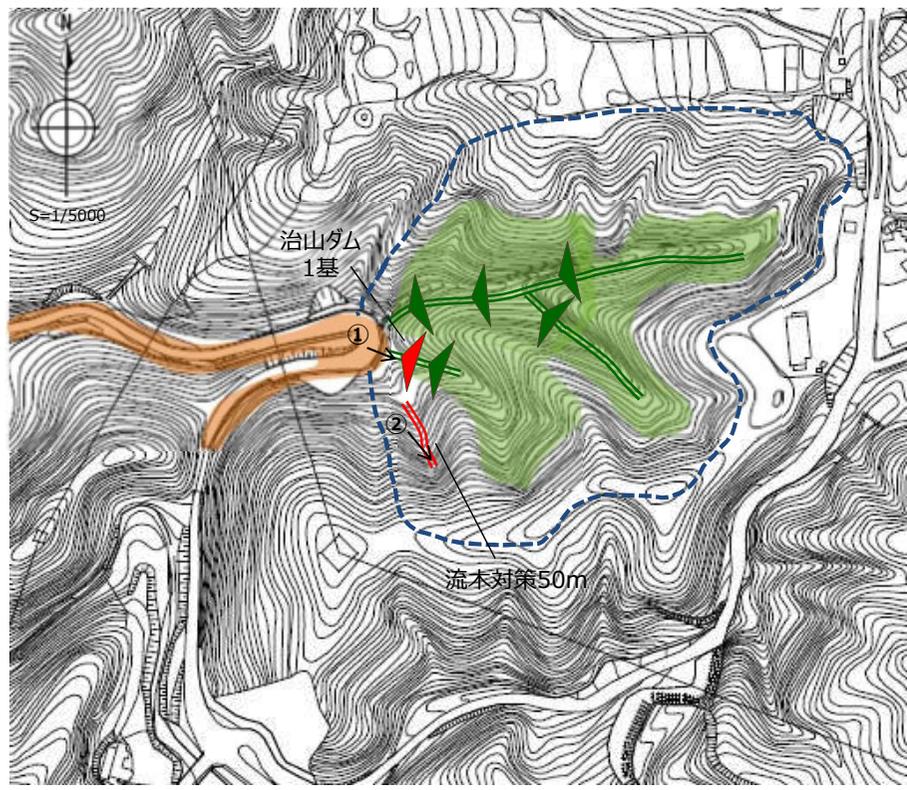
【凡例】

- 山地区災害危険地区
- 森林整備 (R1)
- 流木対策 (R2)
- 保全対象
- 森林整備 (R2)
- 写真撮影位置

北部農と緑の総合事務所

# 令和2年度 危険溪流の流木対策事業 (4) 交野市私市地区

【平面図】



【R2年度の施工状況】



写真① 治山ダム（コンクリート）設置状況

撮影日：R3.5.21

内容	R2計画	R2実績	備考
治山ダム（基）	1	1	
流木対策（m）	50	50	



撮影日：R2.7.2

施工前



撮影日：R2.7.28

施工後

写真② 流木対策の完了状況

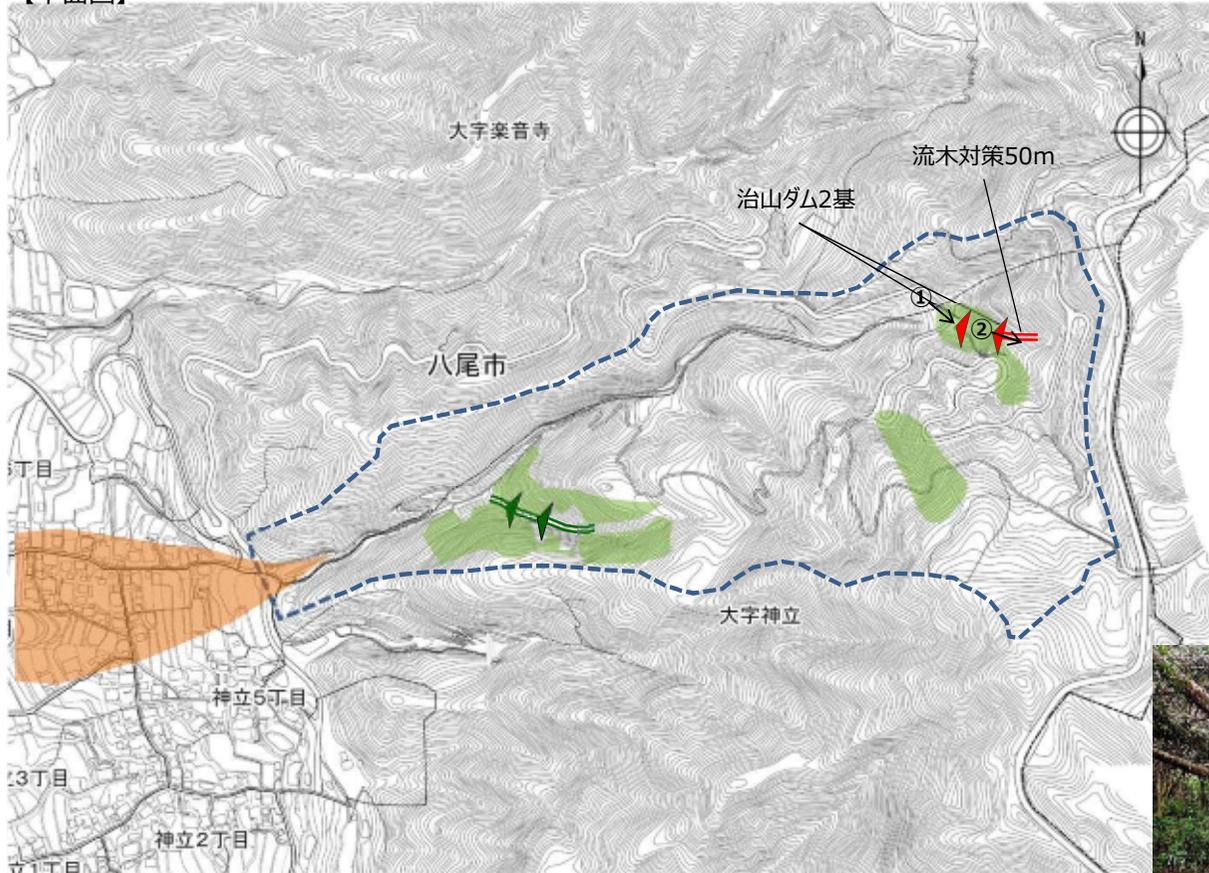
【凡例】

- 山地災害危険地区
- 保全対象
- ① → 写真撮影位置
- 治山ダム (H28,29,R1)
- 治山ダム (R2)
- 森林整備 (H28,29,R1)
- 流木対策 (H28,29,R1)
- 流木対策 (R2)

# 令和2年度 危険溪流の流木対策事業実績 (5) 八尾市神立地区

(1)-2

【平面図】



【R2年度の施工状況】



撮影日：R3.6.2

写真① 治山ダム（コンクリート）設置状況



撮影日：H30.4.9

施工前



撮影日：R3.4.26

施工後

写真② 流木対策の完了状況

内容	R2計画	R2実績	備考
治山ダム（基）	2	2	
流木対策（m）	50	50	

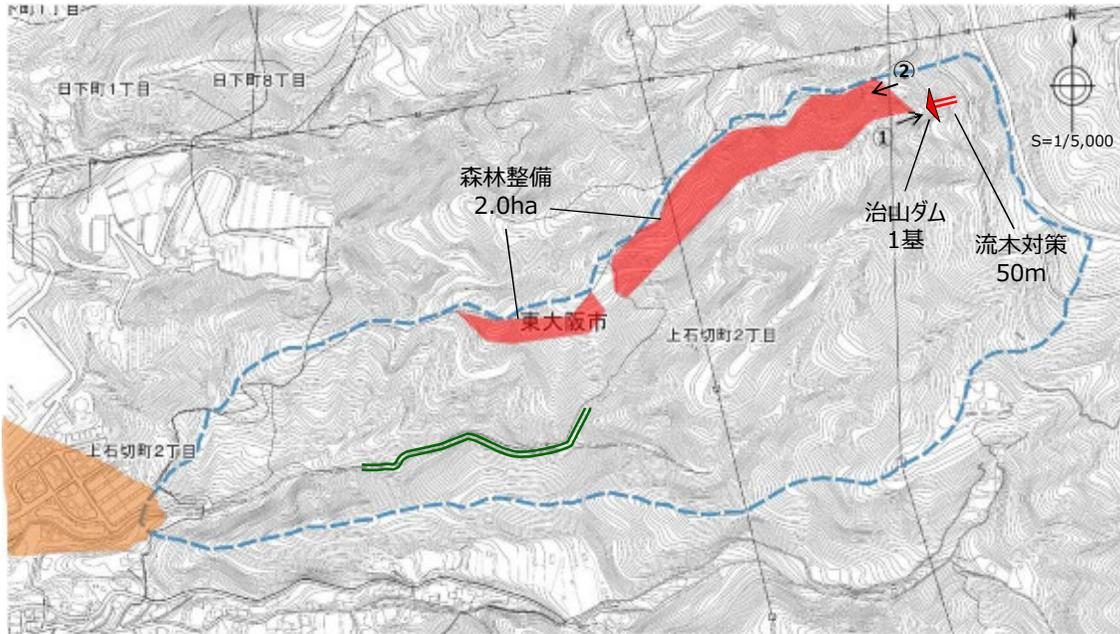
【凡例】

- 山地災害危険地区
- 保全対象
- ①→ 写真撮影位置
- 治山ダム（H30・R1）
- 治山ダム（R2）
- 森林整備（H30・R1）
- 流木対策（H30・R1）
- 流木対策（R2）

# 令和2年度 危険渓流の流木対策事業実績 (6) 東大阪市上石切地区

(1)-2

【平面図】



【R2年度の施工状況】



写真① 治山ダム（コンクリート）設置状況

内容	R2計画	R2実績	備考
治山ダム（基）	1	1	
森林整備（ha）	2.0	2.0	
流木対策（m）	50	50	

【凡例】

- 山地災害危険地区
- 治山ダム（R2）
- 流木対策（R1）
- 保全対象
- 森林整備（R2）
- 流木対策（R2）
- 写真撮影位置



写真② 森林整備（間伐）の完了状況

# 令和2年度 危険溪流の流木対策事業実績 (7) 八尾市黒谷地区

【平面図】



【R2年度の施工状況】



撮影日：R3.7.6

写真① 治山ダム（鋼製）施工状況（R3.7下旬完成予定）



撮影日：R3.1.15

写真② 森林整備（間伐）の完了状況

内容	R2計画	R2実績	備考
治山ダム（基）	1	1	
森林整備（ha）	2.0	2.0	
流木対策（m）	50	50	

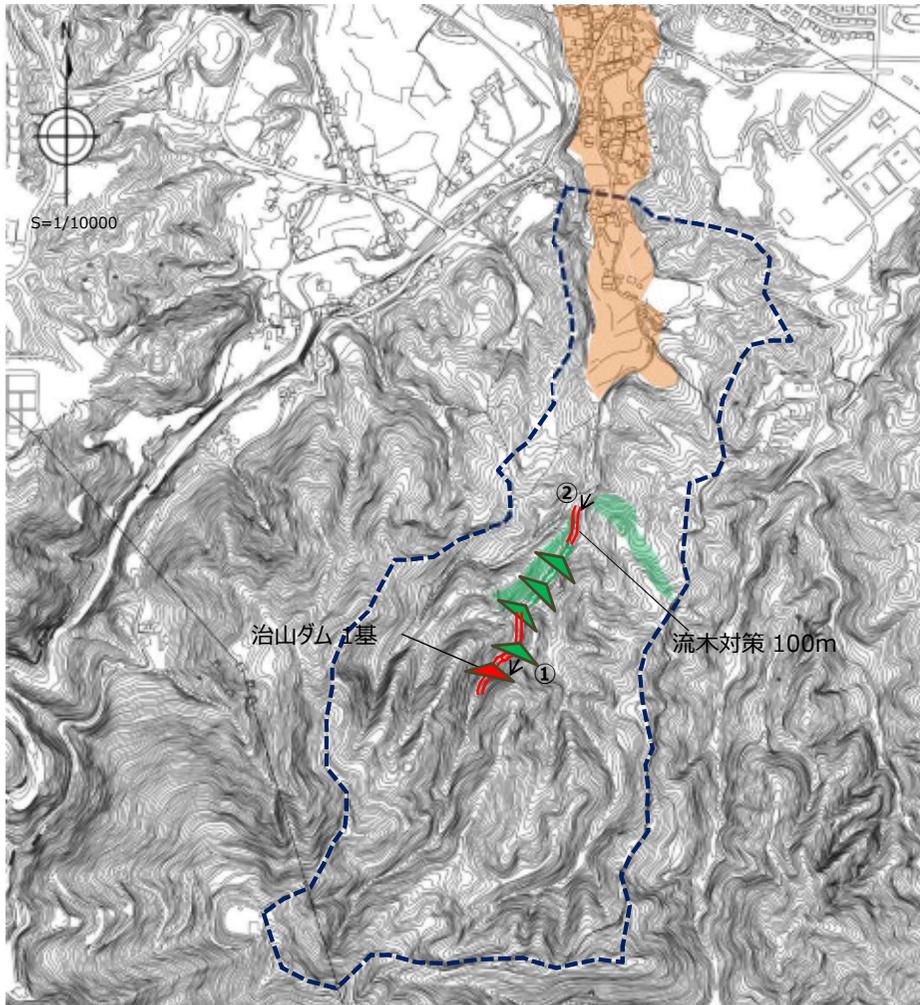
【凡例】

- 山地災害危険地区
- 保全対象
- 治山ダム（R2）
- 森林整備（R2）
- 流木対策（R1）
- 流木対策（R2）
- ①→ 写真撮影位置

# 令和2年度 危険渓流の流木対策事業実績 (8) 河内長野市加賀田地区

(1)-2

【平面図】



内容	R2計画	R2実績	備考
治山ダム (基)	1	1	
流木対策 (m)	100	100	

- 【凡例】
- ⋯ 山地災害危険地区
  - 保全対象
  - ①→ 写真撮影位置
  - ▼ 治山ダム (H30,R1)
  - ▼ 治山ダム (R2)
  - 流木対策 (H30,R1)
  - 流木対策 (R2)
  - 森林整備 (H30,R1)

【R2年度の施工状況】



写真① 治山ダム (コンクリート) の設置状況



施工前



施工後

写真② 流木対策工の施工前後の状況

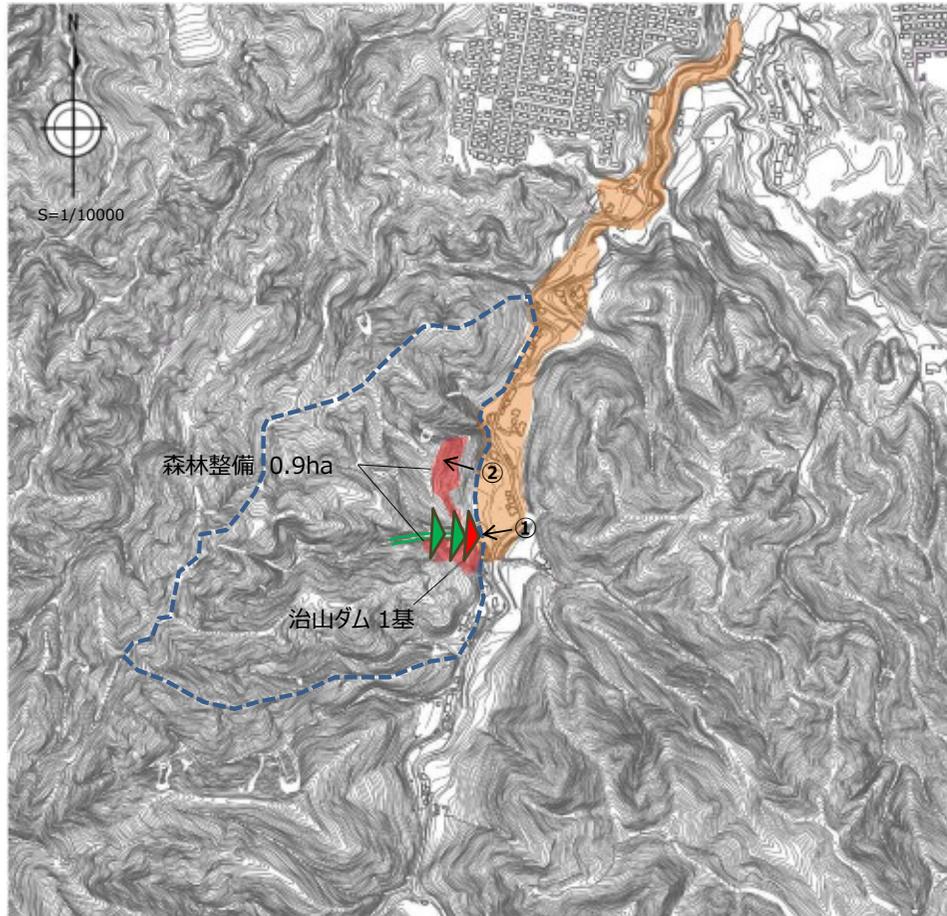
# 令和2年度 危険溪流の流木対策事業実績 (9)

かがた

## 河内長野市加賀田地区

(1)-2

【平面図】



【R2年度の施工状況】



写真①治山ダム（コンクリート）の設置状況



写真② 森林整備（間伐）の完了状況

内容	R2計画	R2実績	備考
治山ダム（基）	1	1	
森林整備（ha）	0.9	0.9	

【凡例】

- ⋯⋯ 山地区災害危険地区
- 保全対象
- ①→ 写真撮影位置
- ▲ 治山ダム（R1）
- ▲ 治山ダム（R2）
- 森林整備（R2）
- 流木対策（R1）

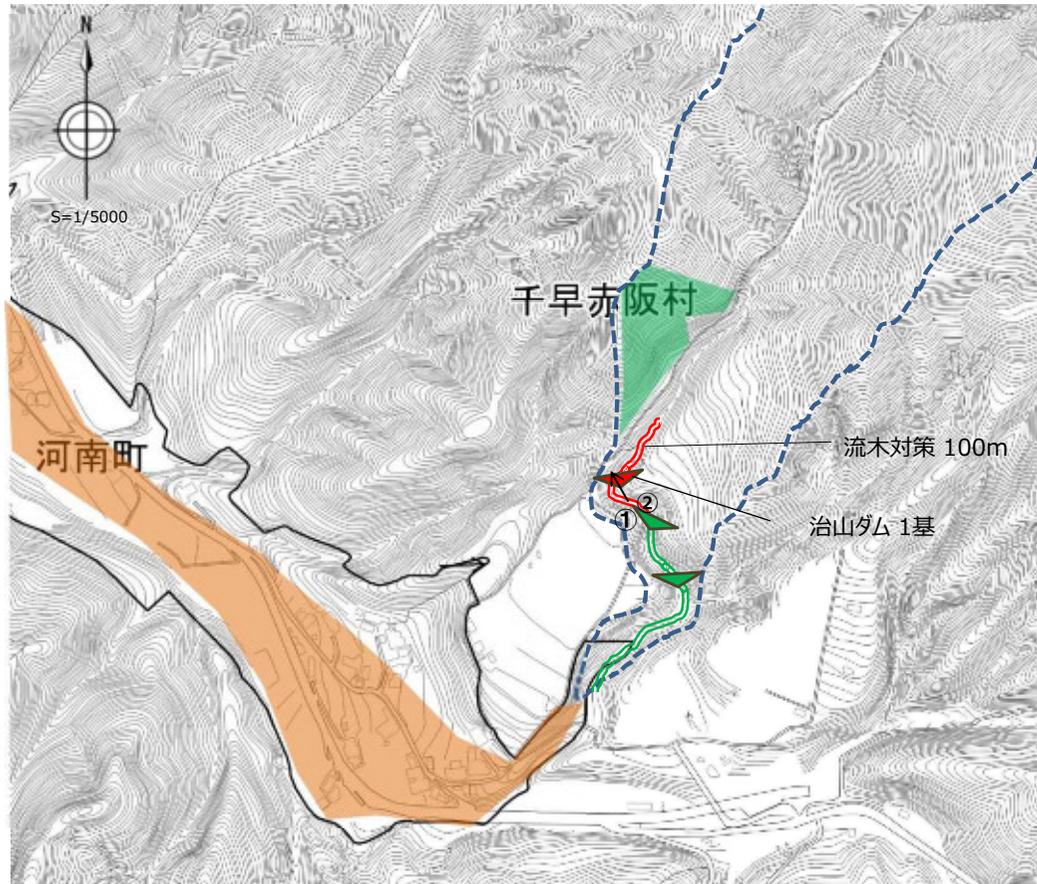
南河内農と緑の総合事務所

# 令和2年度 危険渓流の流木対策事業実績 (10)

## 千早赤阪村千早地区

(1)-2

【平面図】



【R2年度の施工状況】



撮影日：R3.4.28

写真① 治山ダム（コンクリート）の完成状況



撮影日：R3.4.28

写真② 流木対策の完了状況

内容	R2計画	R2実績	備考
治山ダム (基)	1	1	
流木対策 (m)	100	100	

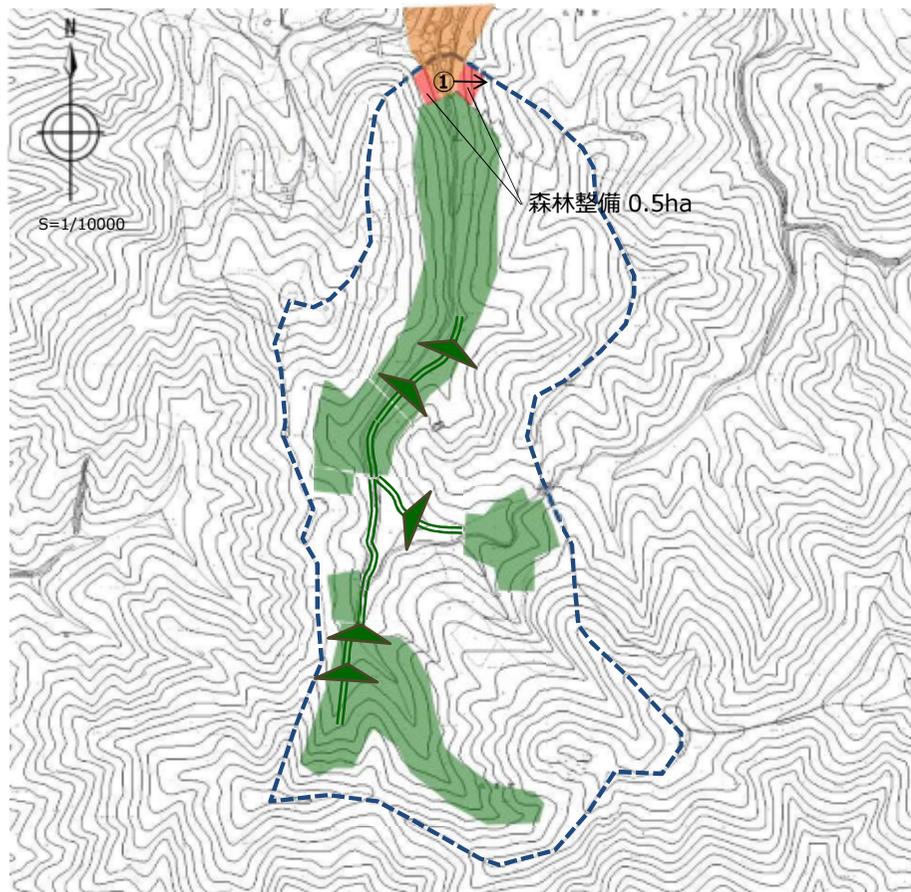
【凡例】

山地災害危険地区	治山ダム (R1)	流木対策 (R1)
保全対象	治山ダム (R2)	流木対策 (R2)
写真撮影位置	森林整備 (R1)	

# 令和2年度 危険渓流の流木対策事業実績 (11) 和泉市仏並町地区

(1)-2

【平面図】



内容	R2計画	R2実績	備考
森林整備 (ha)	0.5	0.5	

- 【凡例】
- ⋯⋯ 山地災害危険地区
  - ▲ 治山ダム (H28,29)
  - 保全対象
  - 森林整備 (H28,29,R1)
  - ①→ 写真撮影位置
  - 森林整備 (R2)
  - 流木対策 (H28,29)

【施工前】



撮影日：R2.7.20

【施工後】



撮影日：R3.4.12

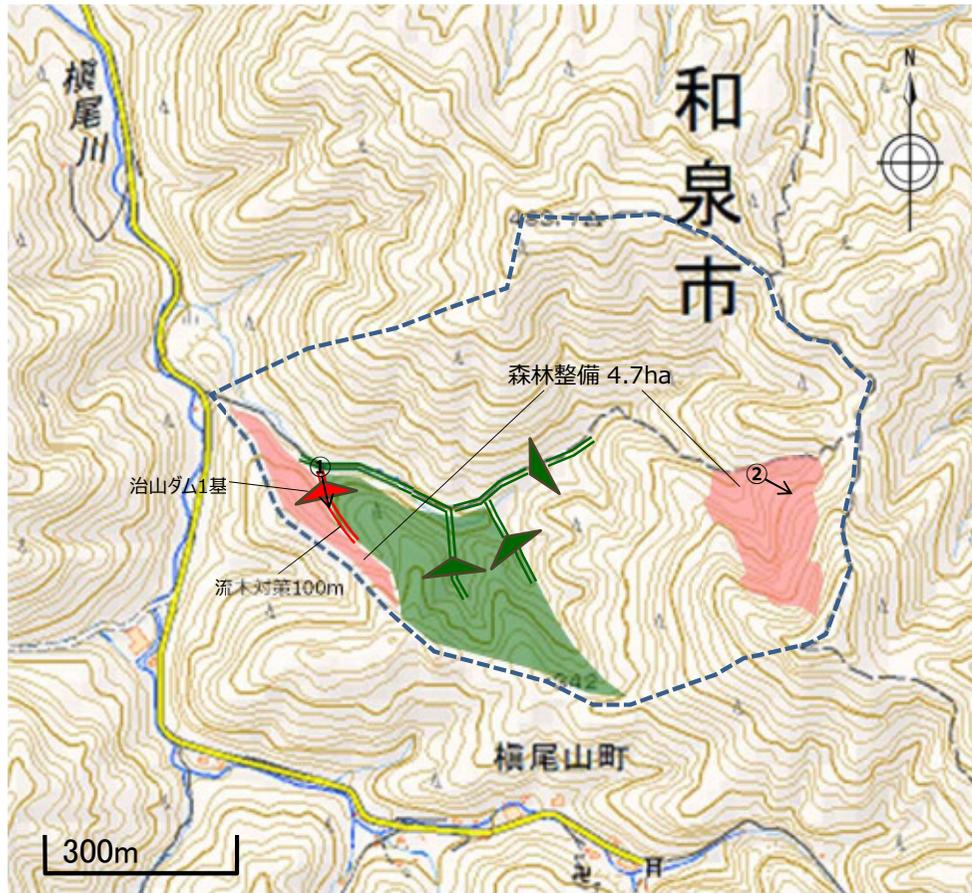
写真① 森林整備（被害木整理）の完了状況

泉州農と緑の総合事務所

# 令和2年度 危険溪流の流木対策事業実績 (12) 和泉市槇尾山町地区

(1)-2

【平面図】



【R2年度の施工状況】



撮影日：R3.5.14

写真① 治山ダム（コンクリート）の完了状況



撮影日：R3.4.26

写真② 森林整備（間伐）の完了状況

内容	R2計画	R2実績	備考
治山ダム（基）	1	1	
森林整備（ha）	4.7	4.7	
流木対策（m）	100	100	

【凡例】

	治山ダム（H30,R1）		流木対策（H30,R1）
	治山ダム（R2）		流木対策（R2）
	山地災害危険地区		森林整備（R1）
	保全対象		森林整備（R2）
①→	写真撮影位置		

## 令和2年度の防災教室の実施状況

### 【防災教室実施一覧表】

	箇所	開催日	参加人数	アンケート実施
1.	能勢町山辺	R3.5.1	12	○
2.	高槻市成合	R3.4.21	1 (※70)	○
3.	高槻市原	R3.4.26	8	○
4.	高槻市原	R3.4.26	8	○
5.	東大阪市上石切	R3.4.16	11	○
6.	八尾市黒谷	R2.8.11	10	○
7.	河内長野市加賀田	R2.12.15	18	○
8.	河内長野市加賀田	R3.4.21	11	○
9.	千早赤阪村千早	R2.9.17	13	○
10.	和泉市槇尾山町	R2.9.26	34	○

※ 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、地元調整の結果、地元代表者を通じて、資料及びアンケートの配布・回収を実施



防災教室の様子（高槻市原）



防災教室の様子（能勢町山辺）



防災教室の様子（東大阪市上石切）



防災教室の様子（八尾市黒谷）



防災教室の様子（千早赤阪村千早）



防災教室の様子（和泉市槇尾山町）

令和2年度 大阪府森林環境整備事業 評価シート

担当課名	みどり推進室森づくり課
担当グループ名	森林整備グループ
連絡先	(06)6210-9559

1 事業概要

(単位:千円)

①概要等	事業実施年度	令和2年度
	評価年月日	令和3年7月8日
	施策区分	自然災害から府民の暮らしを守る取組み
	事業名	危険渓流の流木対策事業
	事業概要	流木対策・土石流発生源対策
②事業の目的	事業開始年度	平成28年度
	局地的な集中豪雨が頻繁に発生し、土石流の発生時に渓流沿いの木を巻き込んで流れ出すことで、河川や水路等をふさぎ、冠水や交通遮断など市街地における被害を拡大させる流木災害を未然に防止する。	

③事業費	年度別推移	H28	H29	H30	R1	R2	合計
	当初計画	298,000	522,000	546,000	640,632		2,006,632
	現計画	251,274	455,238	517,053	663,318	410,400	2,297,283
	執行額	251,274	455,238	517,053	663,318	397,727	2,284,610
④事業の内容	事業対象区域:山地災害危険地区「崩壊土砂流出危険地区」、保安林外(危険度Aランク・保全対象20戸以上・治山事業の未着手地域)						
	事業箇所数:30箇所 事業内容: ①防災対策 土石流発生を抑制する治山ダムの整備 流木となる危険性の高い渓流沿いの立木の伐採、林外撤出 防災機能を強化する荒廃森林の整備(強度間伐等) ②減災対策 防災教室の開催、地域との協働による森林危険情報マップの作成 事業の効果検証等						

2 自己評価

(1)事業実績

指標・検証方法		計画	実績	評価区分	理由	
⑤実績検証の内容	土石流対策	指標 治山ダム	14基	14基	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 概ね妥当である <input type="checkbox"/> あまり妥当でない <input type="checkbox"/> 妥当でない	各対策について、ほぼ計画通りであった。 (※詳細については箇所別個票参照)
		検証方法 事業の完成検査				
		指標 森林整備	30.8ha	30.9ha		
		検証方法 事業の完成検査				
		指標 渓流延長	1,200m	1,240m		
		検証方法 事業の完成検査				
減災対策	指標 森林危険情報マップ	(2年目)9箇所	(2年目)9箇所			
	検証方法 成果品(1年目:原案 2年目:マップ完成)					
	指標 防災教室	10回	10回			
	検証方法 実施回数					

(2)事業効果

指標・検証方法		計画	実績	評価区分	理由
⑥効果検証の内容	土石流対策	指標 土石流の発生の抑制	○令和3年度最終評価は別資料に記載		
		検証方法 事業実施の確認			
	流木対策	指標 流木の発生の抑制			
		検証方法 対照区との流木発生の比較調査			
		指標 林床被覆率の増加			
		検証方法 対照区との林床被覆率の比較調査			
		指標 土壌の浸透能の向上			
		検証方法 対照区との土壌浸透能の比較調査			
	減災対策	指標 表面侵食の抑制			
		検証方法 対照区との表面侵食量の比較調査			
指標 減災意識の向上(対象者の8割)					
検証方法 減災対策を行った地域住民へのアンケート					

(3)自己評価(総合)

総合評価	理由
<input type="checkbox"/> 評価できる <input type="checkbox"/> 概ね評価できる <input type="checkbox"/> あまり評価できない <input type="checkbox"/> 評価できない	○令和3年度最終評価は別資料に記載

3 第三者評価

⑧第三者評価	大阪府森林等環境整備事業評価審議会の意見
	○事業実績は妥当である。

自然災害から府民の暮らしを守る取組み

(2) 主要道路沿いにおける倒木対策事業

【目的】

ナラ・カシ類などの広葉樹林の高齢化に伴い病虫害による枯死（ナラ枯れ）や、放置竹林が増加しており、枯損木等による国道府道等への倒木・倒伏被害を未然に防止する。

【事業概要】

- 事業対象区域：山地災害危険地区「山腹崩壊危険地区」  
（府県間等を結ぶ主要国道・府道20路線沿いの山崩れの危険がある森林）
- 事業箇所数：ナラ枯れ対策<sup>(注)</sup> 約50箇所  
放置竹林対策 約40箇所
- 事業内容：①ナラ枯れ対策  
ナラ枯れ等の病虫害被害が予想される高齢木の予防伐採、被害木の処理、落石対策、作業用歩道の整備等  
②放置竹林対策  
竹伐採、草刈、竹拡大防止柵の設置、広葉樹の苗木植栽、作業用歩道の整備等
- 事業の工程：初年度～  
現地調査、地権者調査（コンサルタント委託）  
森林所有者、市町村、地元自治会、道路管理者等との調整  
森林所有者と協定書を締結し事業実施  
※協定書により、10年間の森林の維持



被害を受け根元に木くずが散乱した木



ナラ枯れの原因

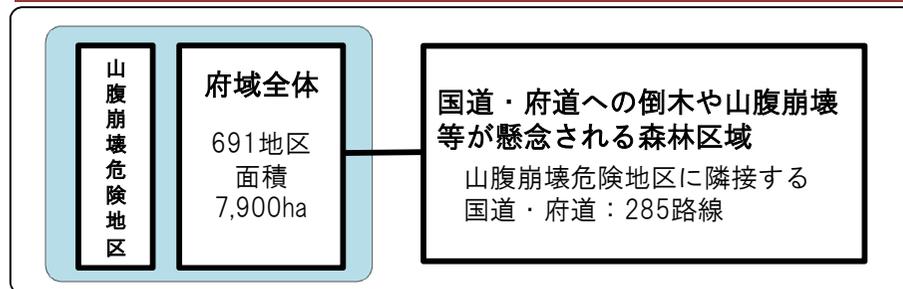
(注) ナラ枯れとは、大量のカシノナガキクイムシがナラ・カシ類の幹に穴をあけて入り込み、体に付着した病原菌（ナラ菌）を多量に樹木内に持ち込むことにより、水の通り道が塞がれ、枯れていく病気。枯れる時期は7月から9月が多い。府内においても初めて平成21年度に高槻市、茨木市、島本町で被害が発生し、以後被害は増加しながら南下している。

【当初事業計画】

(単位：千円)

	全体計画		H28		H29		H30		R1～	
	箇所数	事業費	箇所数	事業費	箇所数	事業費	箇所数	事業費	箇所数	事業費
	90	1,016,000	17	255,000	36	291,000	41	276,000	62	194,000
(新規着手件数)			(17)		(28)		(25)		(20)	

事業対象区域の選定方法



※ R1までに着手

事業実施

森林病虫害の拡大  
放置竹林の拡大



(高槻市)

実施箇所

■事業対象区域

- 府県間を連絡する交通量の多い国道・府道に限定  
対象：20路線

# 自然災害から府民の暮らしを守る 主要道路沿いにおける倒木対策

ナラ枯れの状況



(交野市)



被害を受け木くずが根元に散乱した木

放置竹林の状況

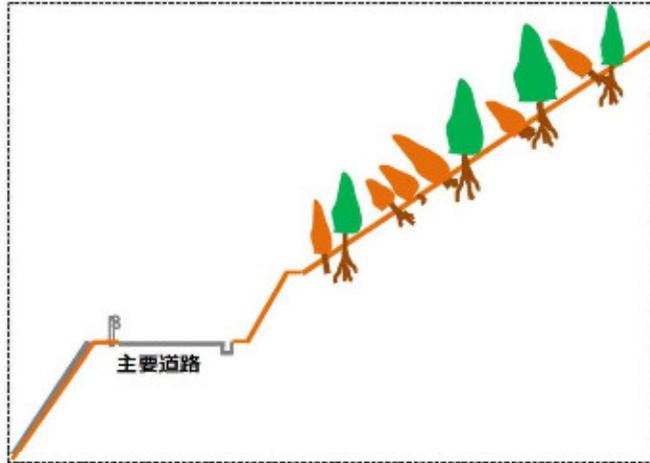


(茨木市)

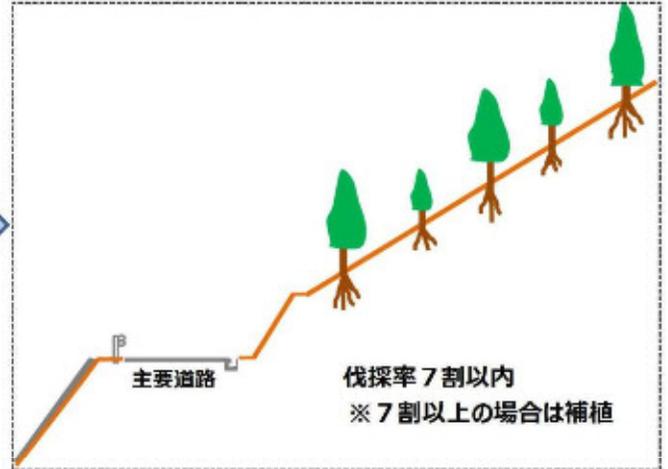


放置竹林の拡大により侵入を受ける森林

整備前



整備後



伐採率7割以内  
※7割以上の場合は補植

整備内容

- 【ナラ枯れ】
  - ・被害を受けやすい高齢木の予防伐採
  - ・被害を受け倒木のおそれのある枯死木の処理
  - ・広葉樹の大苗木植栽等

- 【放置竹林】
  - ・竹の拡大防止のため森林に侵入した竹の伐採
  - ・広葉樹の大苗木植栽等
  - ※竹の侵入による樹木枯死の未然防止

整備後の将来イメージ

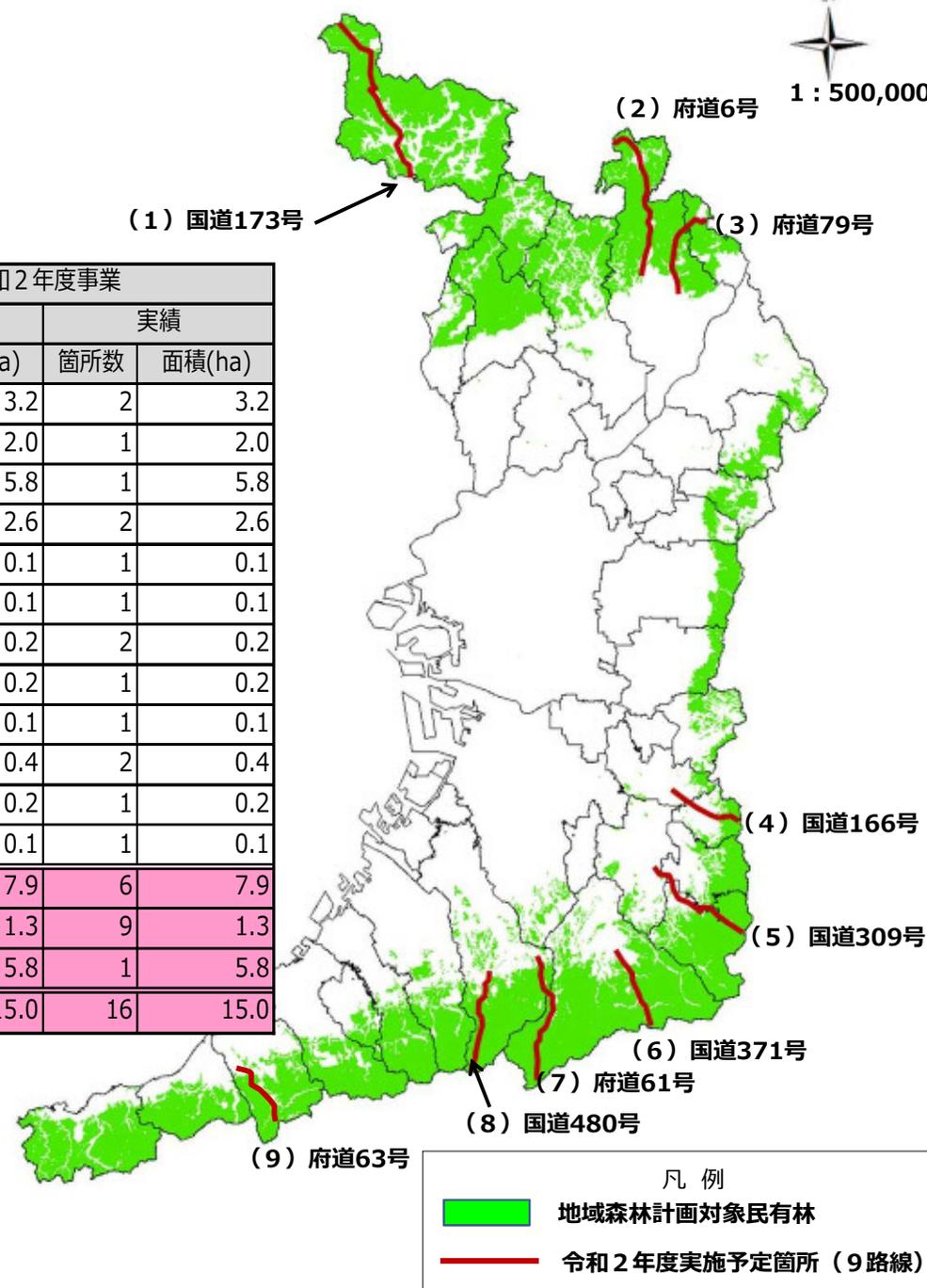


(高槻市)

## 令和2年度 主要道路沿いにおける倒木対策事業実績

### 【(2)主要道路沿いにおける倒木対策事業】

路線名	地区名	区分	令和2年度事業			
			計画		実績	
			箇所数	面積(ha)	箇所数	面積(ha)
(1)国道173号	能勢町天王(てんのう)	ナラ枯等(草刈り)	2	3.2	2	3.2
	能勢町山辺(やまべ)	ナラ枯等(草刈り)	1	2.0	1	2.0
(2)府道6号	高槻市出灰(いずりは)	風倒被害	1	5.8	1	5.8
(3)府道79号	島本町大沢(おおさわ)	ナラ枯等(草刈り)	2	2.6	2	2.6
		放置竹林(草刈り)	1	0.1	1	0.1
	高槻市川久保(かわくぼ)	放置竹林(草刈り)	1	0.1	1	0.1
(4)国道166号	太子町山田(やまだ)	放置竹林(草刈り)	2	0.2	2	0.2
(5)国道309号	千早赤阪村水分(すいぶん)	放置竹林(草刈り)	1	0.2	1	0.2
(6)国道371号	河内長野市天見(あまみ)	放置竹林(草刈り)	1	0.1	1	0.1
(7)府道61号	河内長野市滝畑(たきはた)	放置竹林(草刈り)	2	0.4	2	0.4
(8)国道480号	和泉市春木川町(はるきがわちょう)	放置竹林(草刈り)	1	0.2	1	0.2
(9)府道63号	泉南市信達金熊寺(しんだちきんゆうじ)	ナラ枯等(草刈り)	1	0.1	1	0.1
計 9路線		ナラ枯等	6	7.9	6	7.9
		放置竹林	9	1.3	9	1.3
		風倒被害	1	5.8	1	5.8
		合計	16	15.0	16	15.0

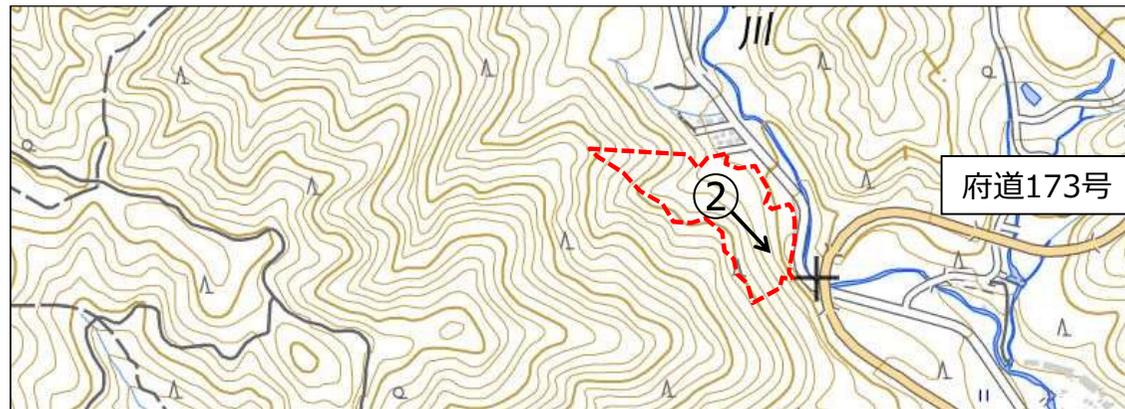


# 令和2年度 主要道路沿いにおける倒木対策事業実績

てんのう やまべ

## (1) 国道173号 (能勢町天王・山辺地区)

【平面図】



【凡例】  事業地 ①→写真撮影位置

【施行後①】 下刈り (天王)



【施行後②】 下刈り (山辺)



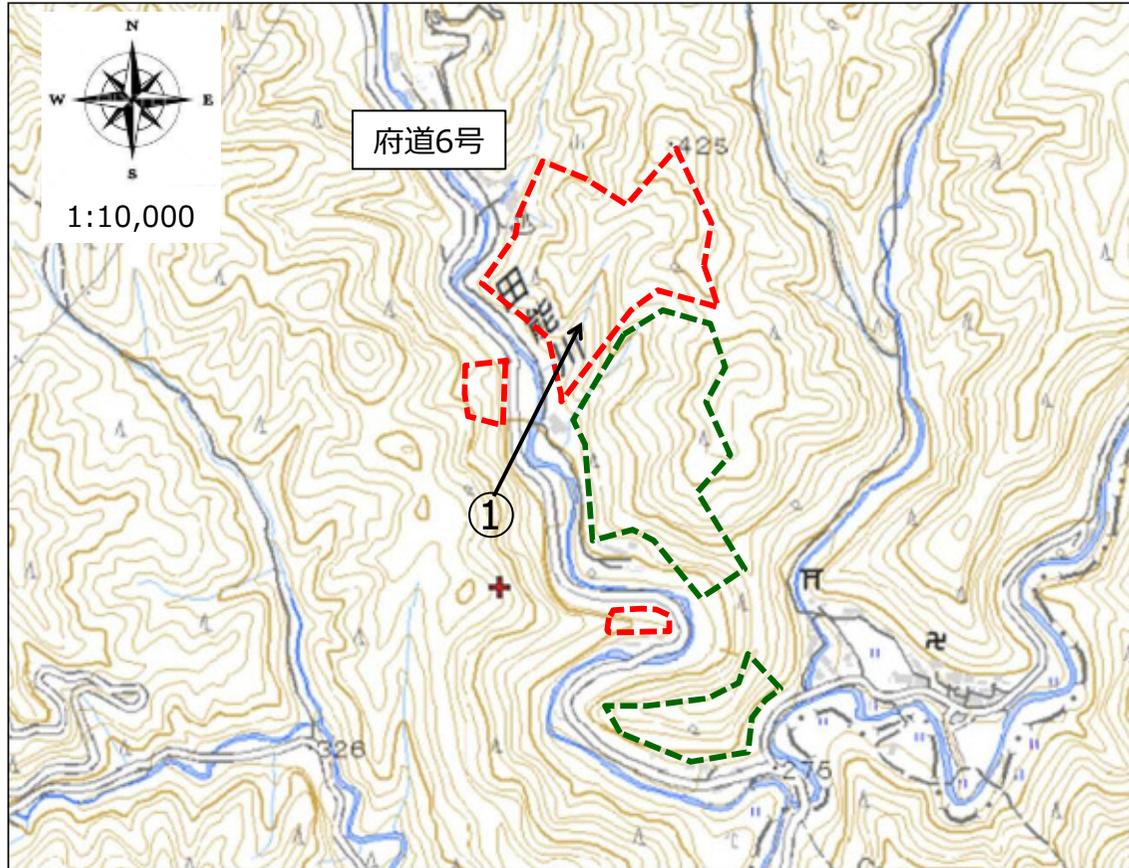
内容	R2計画	R2実績	備考
ナラ枯等 (天王地区) (草刈り)	2箇所 (うち継続 2) 3.2 ha	2箇所 (うち継続 2) 3.2 ha	
ナラ枯等 (山辺地区) (草刈り)	1箇所 (うち継続 1) 2.0 ha	1箇所 (うち継続 1) 2.0 ha	

# 令和2年度 主要道路沿いにおける倒木対策事業実績

いずりは

## (2) 府道6号 (高槻市出灰地区)

【平面図】



【凡例】 R1事業地      ①→ 写真撮影位置  
 R2事業地(新規箇所)

【施工前】



【施工後】

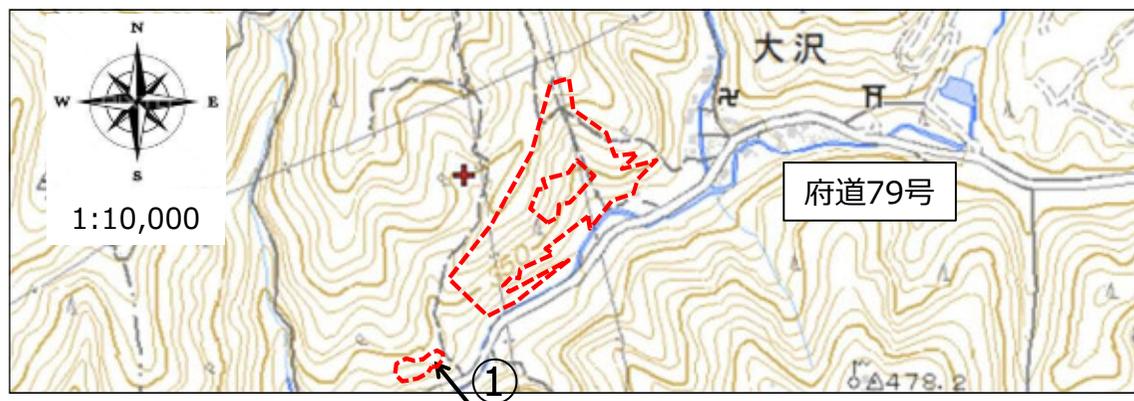


内容	R2計画	R2実績	備考
風倒被害	1箇所 (うち継続 1) 5.8ha	1箇所 (うち継続 1) 5.8ha	H30年台風21号で発生した風倒被害地の復旧を実施。

# 令和2年度 主要道路沿いにおける倒木対策事業実績

## (3) 府道79号 (島本町大沢・川久保地区)

【平面図】



【凡例】  事業地    ①→写真撮影位置

【施行後①】 下刈り (大沢)



撮影日：R2.8.12

【施行後②】 下刈り (川久保)



撮影日：R2.8.12

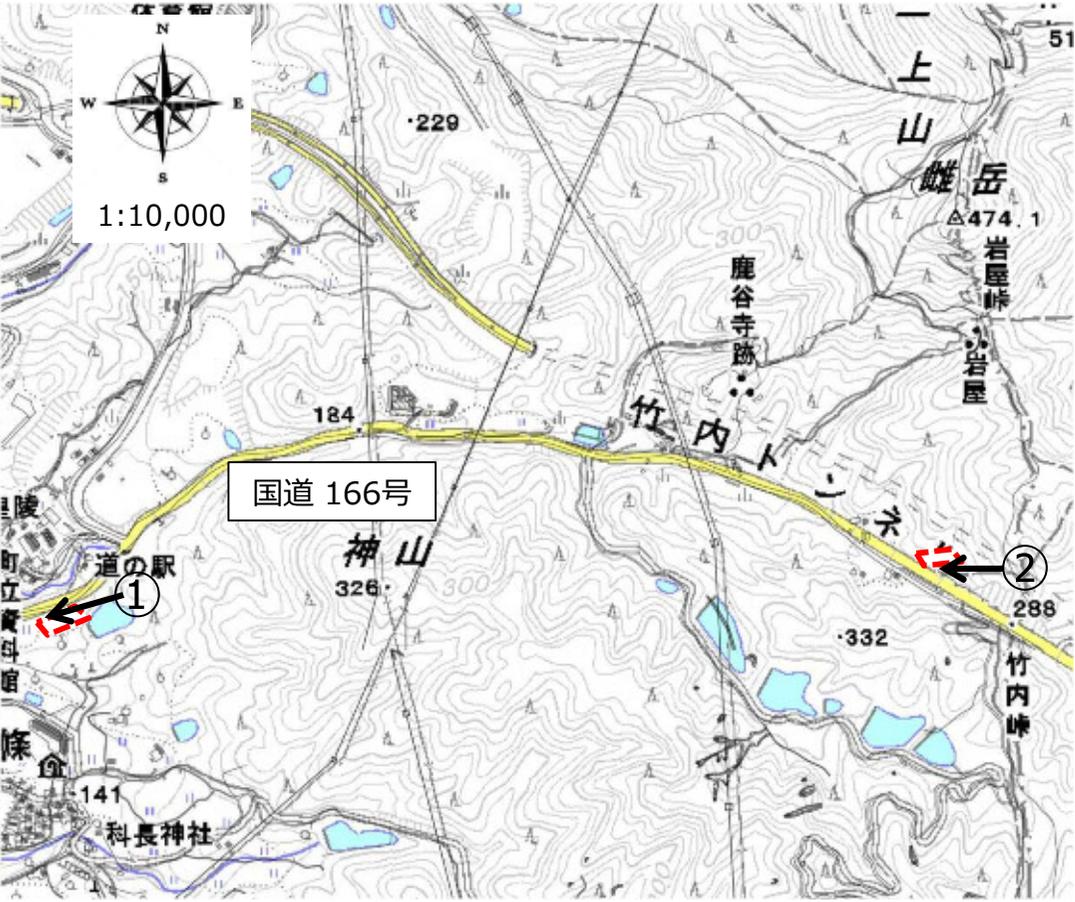
内容	R2計画	R2実績	備考
ナラ枯等 (大沢地区) (草刈り)	2箇所 (うち継続2) 2.6 ha	2箇所 (うち継続2) 2.6 ha	
放置竹林 (大沢地区) (草刈り)	1箇所 (うち継続1) 0.1 ha	1箇所 (うち継続1) 0.1 ha	
放置竹林 (川久保地区) (草刈り)	1箇所 (うち継続1) 0.1 ha	1箇所 (うち継続1) 0.1 ha	

# 令和2年度 主要道路沿いにおける倒木対策事業実績

やまだ

## (4) 国道166号 (太子町山田地区)

【平面図】



【施行後】 下刈り①



【施行後】 下刈り②



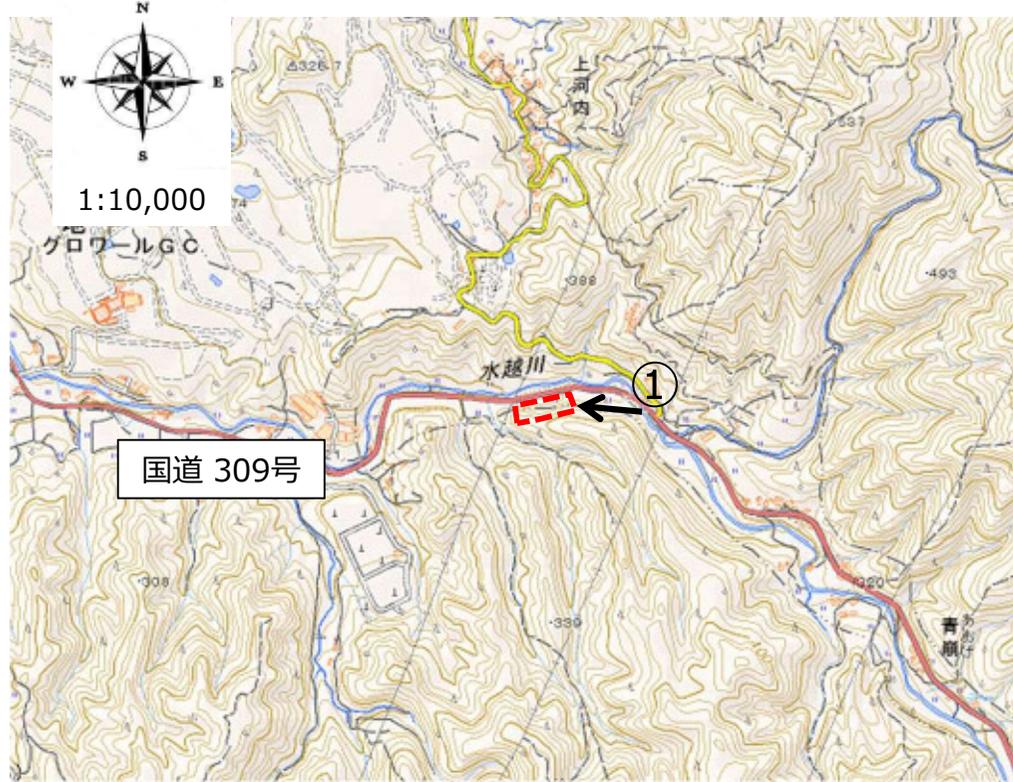
【凡例】   事業地      ①→写真撮影位置

内容	R2計画	R2実績	備考
放置竹林 (草刈り)	2箇所 (うち継続2) 0.2ha	2箇所 (うち継続2) 0.2ha	

# 令和2年度 主要道路沿いにおける倒木対策事業実績

## (5) 国道309号 (千早赤阪村水分地区) すいぶん

【平面図】



【施行前】 下刈り



【施行後】 下刈り



【凡例】   事業地    ①→写真撮影位置

内容	R2計画	R2実績	備考
放置竹林 (草刈り)	1箇所 (うち継続1) 0.2ha	1箇所 (うち継続1) 0.2ha	

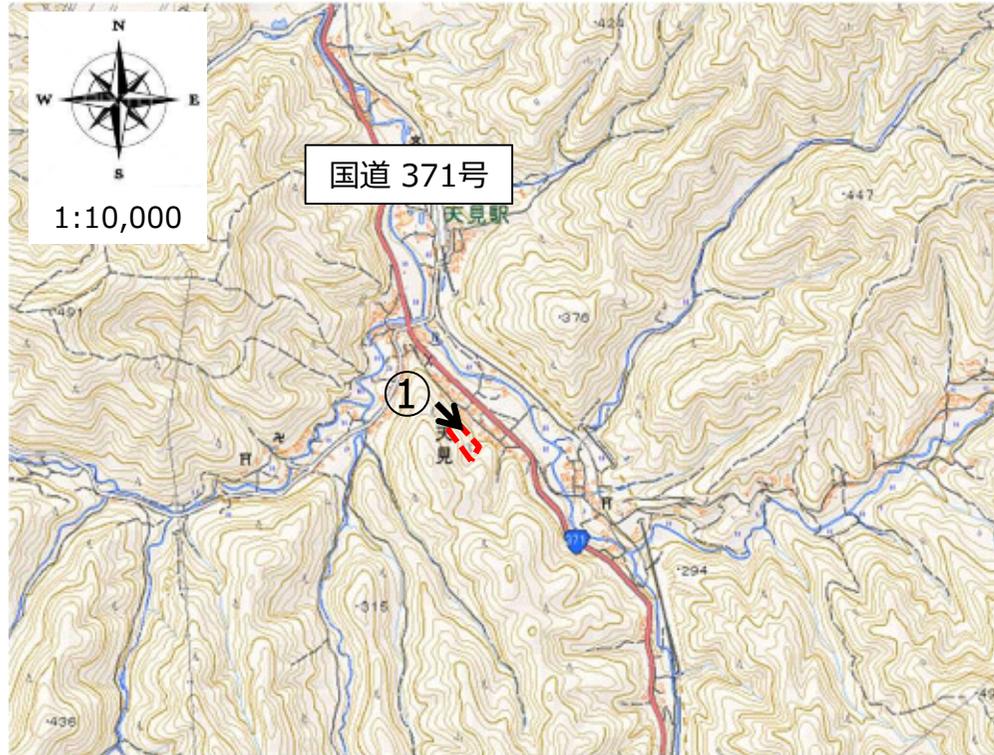
# 令和2年度 主要道路沿いにおける倒木対策事業実績

あまみ

## (6) 国道371号 (河内長野市天見地区)

【平面図】

【施行前】 下刈り



【施行後】 下刈り



【凡例】  事業地    ①→写真撮影位置

内容	R2計画	R2実績	備考
放置竹林 (草刈り)	1箇所 (うち継続1) 0.1ha	1箇所 (うち継続1) 0.1ha	

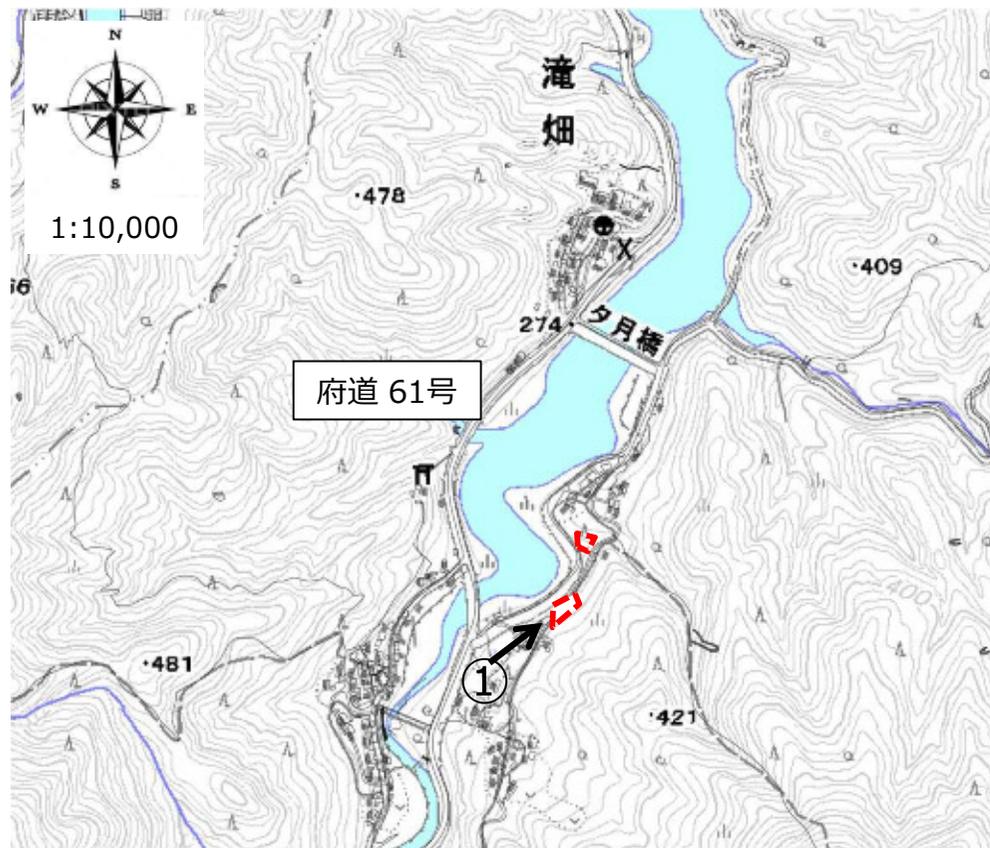
# 令和2年度 主要道路沿いにおける倒木対策事業実績

たきはた

## (7) 府道61号 (河内長野市滝畑地区)

【平面図】

【施行前①】 下刈り



【施行後①】 下刈り



【凡例】  事業地    ①→写真撮影位置

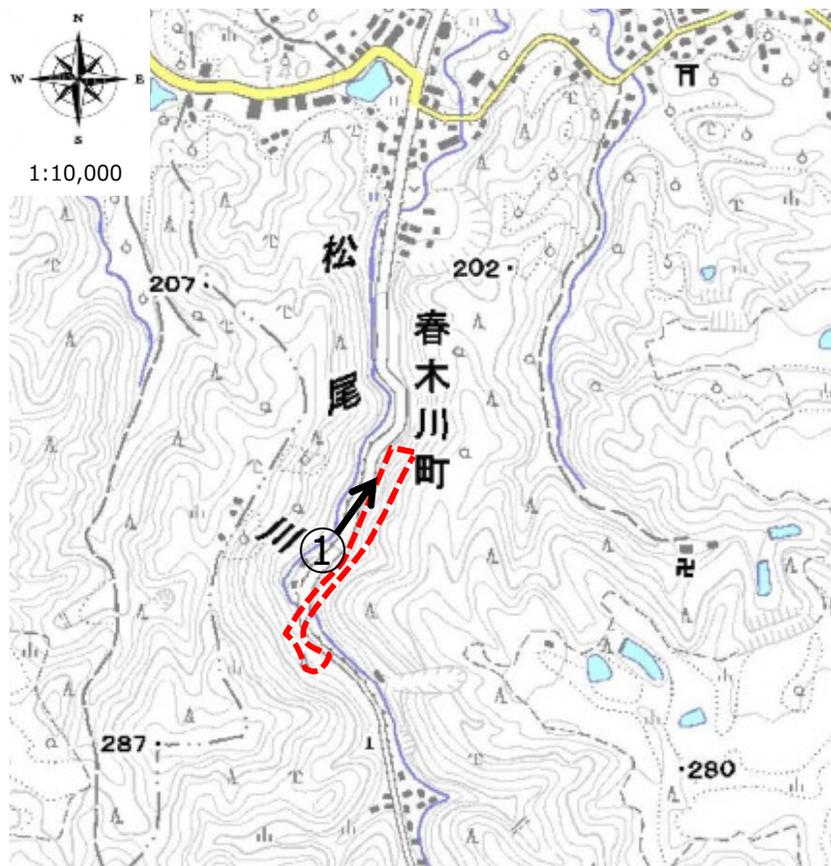
内容	R2計画	R2実績	備考
放置竹林 (草刈り)	2箇所 (うち継続2) 0.4ha	2箇所 (うち継続2) 0.4ha	

# 令和2年度 主要道路沿いにおける倒木対策事業実績

はるきがわちょう

## (8) 国道480号 (和泉市春木川町地区)

【平面図】



府道226号線  
(国道480号線に接続)

【凡例】 事業地    ①→写真撮影位置

【施行前】



撮影日：R2.6.28

【施行後】



撮影日：R2.9.2

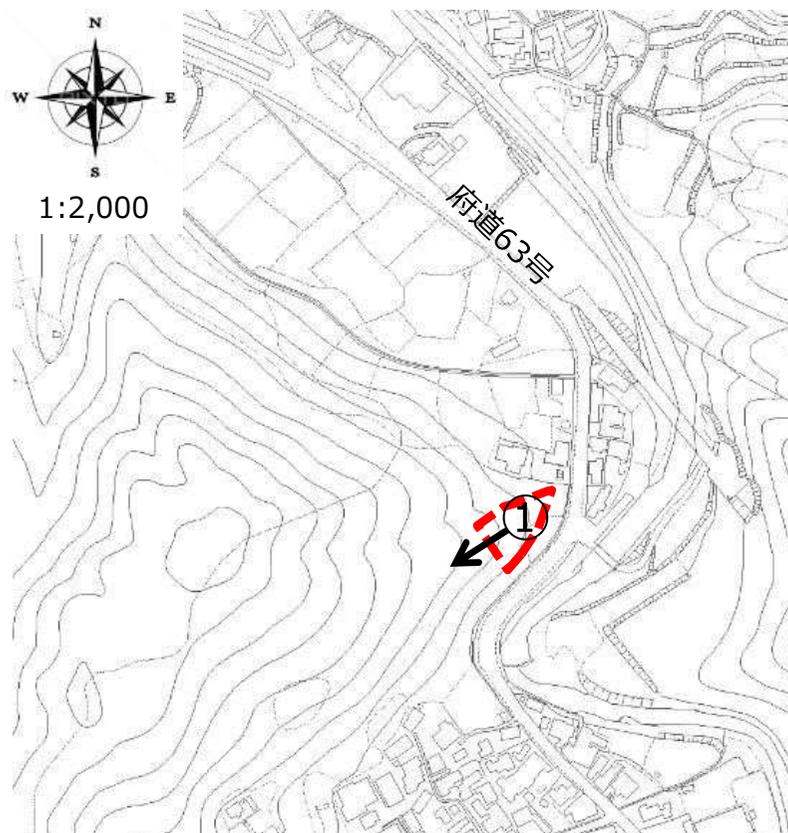
内容	R2計画	R2実績	備考
放置竹林 (草刈り)	1箇所 (うち継続1) 0.2ha	1箇所 (うち継続1) 0.2ha	

# 令和2年度 主要道路沿いにおける倒木対策事業 実績

しんだち きんゆうじ

## (9) 府道63号 (泉南市信達金熊寺地区)

【平面図】



【凡例】   事業地 ① → 写真撮影位置

【施行前】



【施行後】



内容	R2計画	R2実績	備考
ナラ枯れ等 (草刈り)	1箇所 (うち継続1) 0.1ha	1箇所 (うち継続1) 0.1ha	

令和2年度 大阪府森林環境整備事業 評価シート

担当課名	みどり推進室森づくり課
担当グループ名	森林整備グループ
連絡先	(06)6210-9559

1 事業概要

①概要等	事業実施年度	令和2年度
	評価年月日	令和3年7月8日
	施策区分	自然災害から府民の暮らしを守る取組み
	事業名	主要道路沿いにおける倒木対策事業
	事業概要	ナラ枯等、放置竹林対策、風倒木対策
②事業の目的	事業開始年度	平成28年度
	ナラ・カシ類などの広葉樹林の高齢化に伴い病害虫による枯死(ナラ枯れ)や放置竹林が増加しており、枯損木等による国道府道等への倒木・倒伏被害を未然に防止する。	

(単位:千円)

③事業費	年度別推移	H28	H29	H30	R1	R2	合計
	当初計画	255,000	291,000	276,000	194,000		1,016,000
	現計画	202,713	217,489	219,343	279,469	124,643	1,043,657
	執行額	202,713	217,489	219,343	279,469	124,092	1,043,106
④事業の内容	・事業対象区域:山地災害危険地区「山腹崩壊危険地区」(府県間等を結ぶ主要国道・府道20路線沿いの山崩れの危険がある森林) ・事業箇所数:ナラ枯等対策 約50箇所 放置竹林対策約40箇所 ・事業内容:①ナラ枯等対策 ナラ枯等の病虫害被害が予想される高齢木の予防伐採、被害木の処理、落石対策、作業用歩道の整備等 ②放置竹林対策 竹伐採、草刈、竹拵大防止柵の設置、広葉樹の苗木植栽、作業用歩道の整備等						

2 自己評価

(1)事業実績

⑤実績検証の内容	指標・検証方法		計画	実績	評価区分	理由
	指標	実施路線数	9路線	9路線	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 概ね妥当である <input type="checkbox"/> あまり妥当でない <input type="checkbox"/> 妥当でない	実施路線数、面積ともに計画通りであった。 (※詳細については箇所別個票参照)
検証方法	事業の完成検査					
指標	ナラ枯等対策実施面積	7.9ha	7.9ha			
検証方法	事業の完成検査					
指標	放置竹林対策実施面積	1.3ha	1.3ha			
検証方法	事業の完成検査					
指標	風倒被害対策実施面積	5.8ha	5.8ha			
検証方法	事業の完成検査					

(2)事業効果

⑥効果検証の内容	指標・検証方法		計画	実績	評価区分	理由
	指標	通行障害の発生の抑制	○最終評価は別資料に記載			
	検証方法	事業実施後の通行障害発生の有無				
検証方法	現地追跡調査による危険木等の発生確認					

(3)自己評価(総合)

⑦自己評価	総合評価	理由
	<input type="checkbox"/> 評価できる <input type="checkbox"/> 概ね評価できる <input type="checkbox"/> あまり評価できない <input type="checkbox"/> 評価できない	○最終評価は別資料に記載

3 第三者評価

⑧第三者評価	大阪府森林等環境整備事業評価審議会の意見	
	○事業実績は妥当である。	